

第13回おきなわの観光意見発表コンクール

The Way of Origin

ていへ
“手”で繋ごう、沖縄から

琉球大学

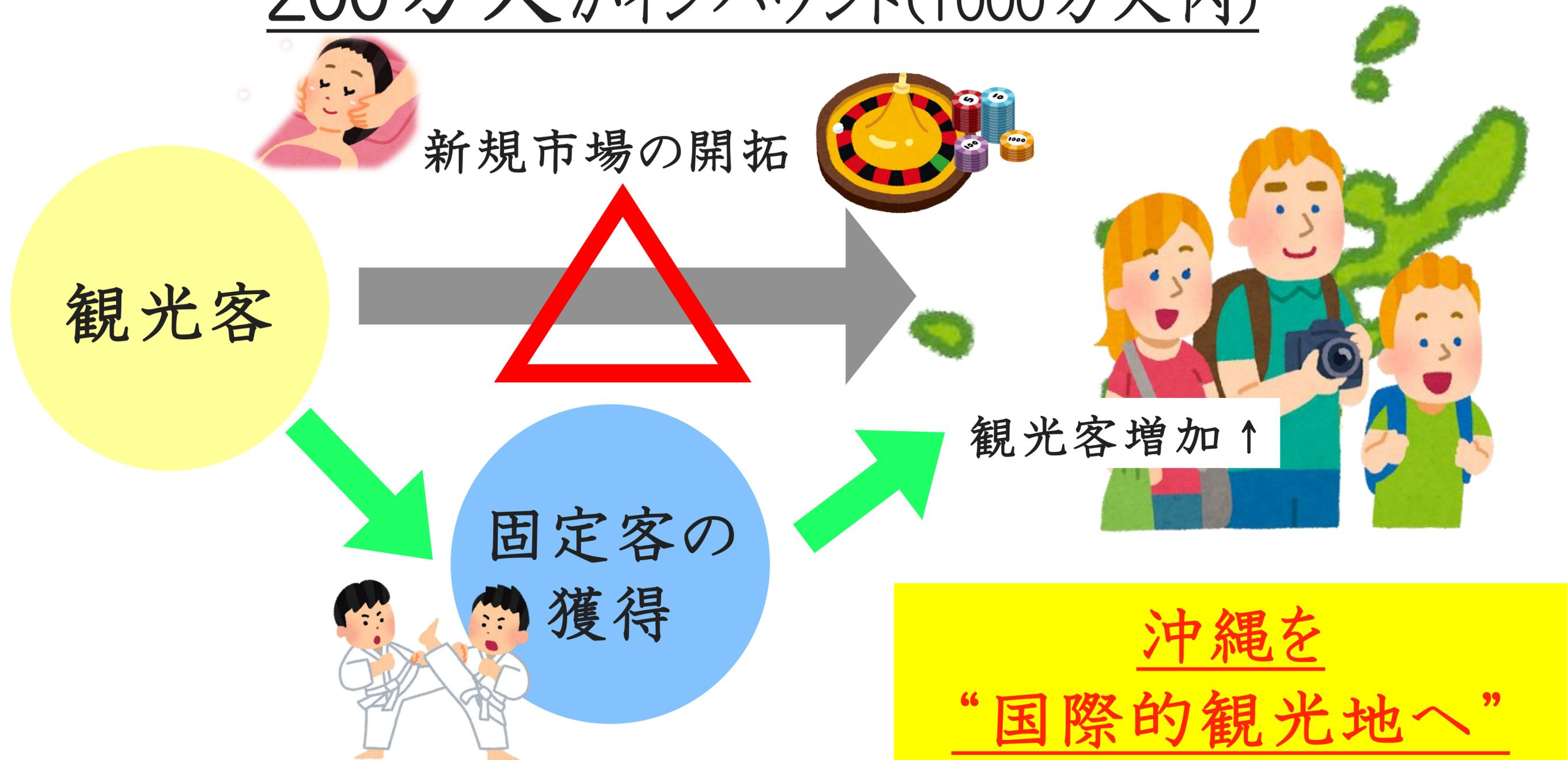
観光産業科学部 上里弘美



沖縄観光2021年の目標

200万人がインバウンド(1000万人内)

アイデアの背景





アイデアの背景

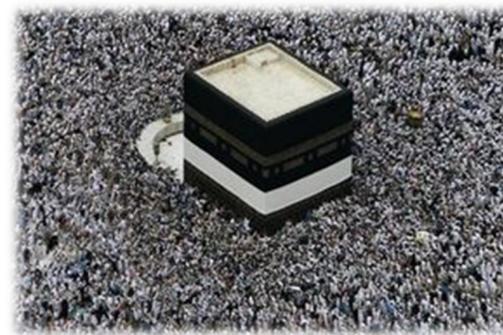
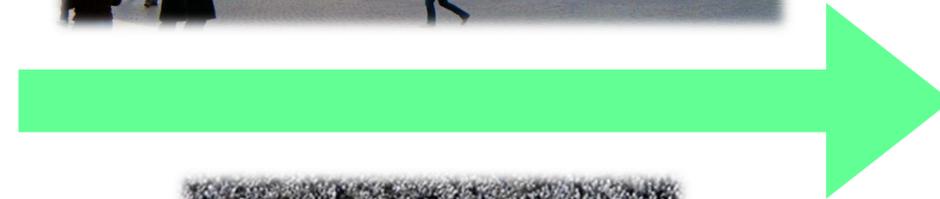
The Way of Origin



固定客が必要!!

800万人

サン・ピエトロ大聖堂



250万人

メッカ



「空手」

沖縄Origin

コンテンツツーリズム

既に様々な取組も!

↓(発展)

“客観化”&“具体化”

コンテンツツーリズム…コンテンツを通じて作られた地域固有のイメージを観光資源として活用すること



“TWO”ツアー - 唯一無二への旅 -

アイデアの内容

“空手大使制度フォローアップ研修”

年間ツアーとして実施

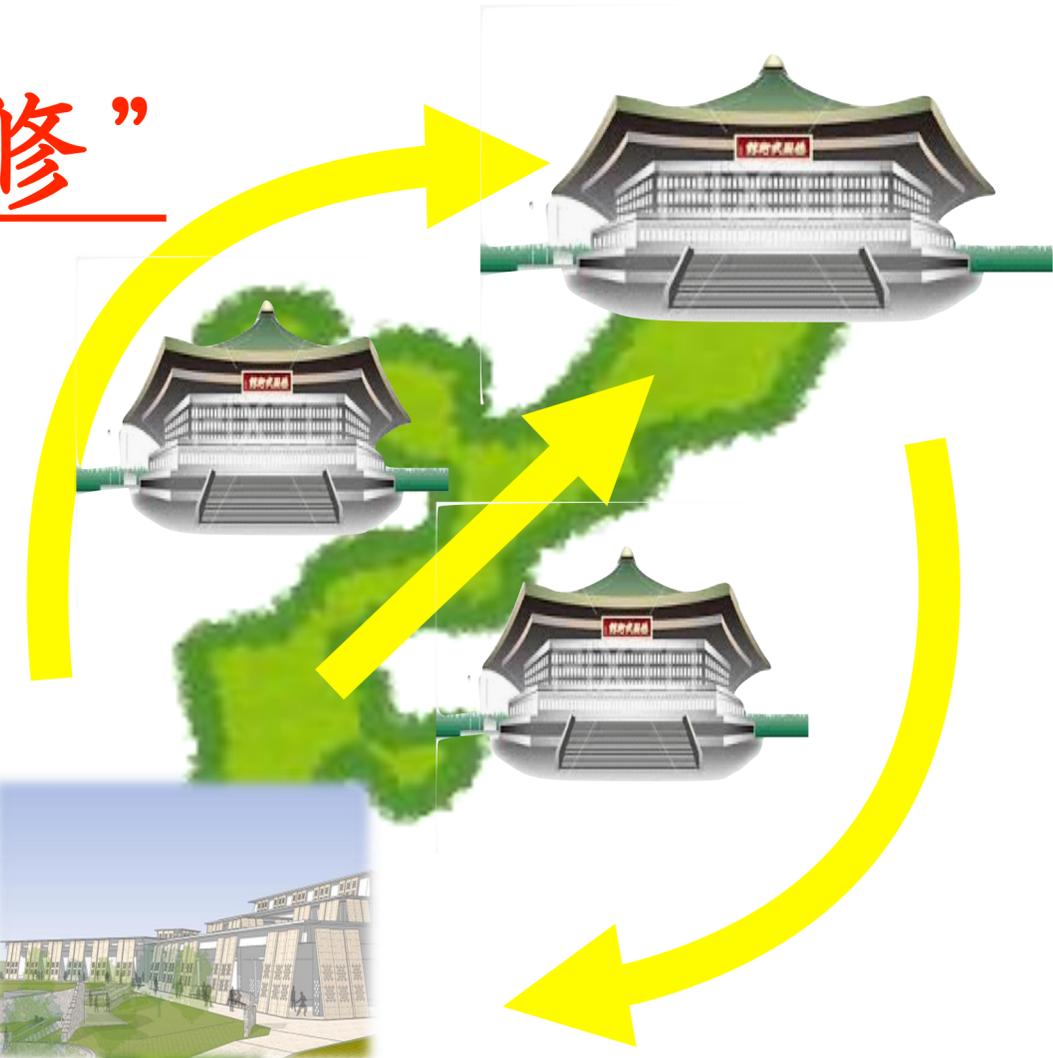
短期(1ヶ月未満)

中期(3ヶ月未満)

長期(1年未満)



沖縄空手道会館





OK! Ambassadorの派遣

アイデアの内容



OK! Ambassador



外国人指導者の
招聘・育成



国際交流の起点





Junior Ambassadorの育成

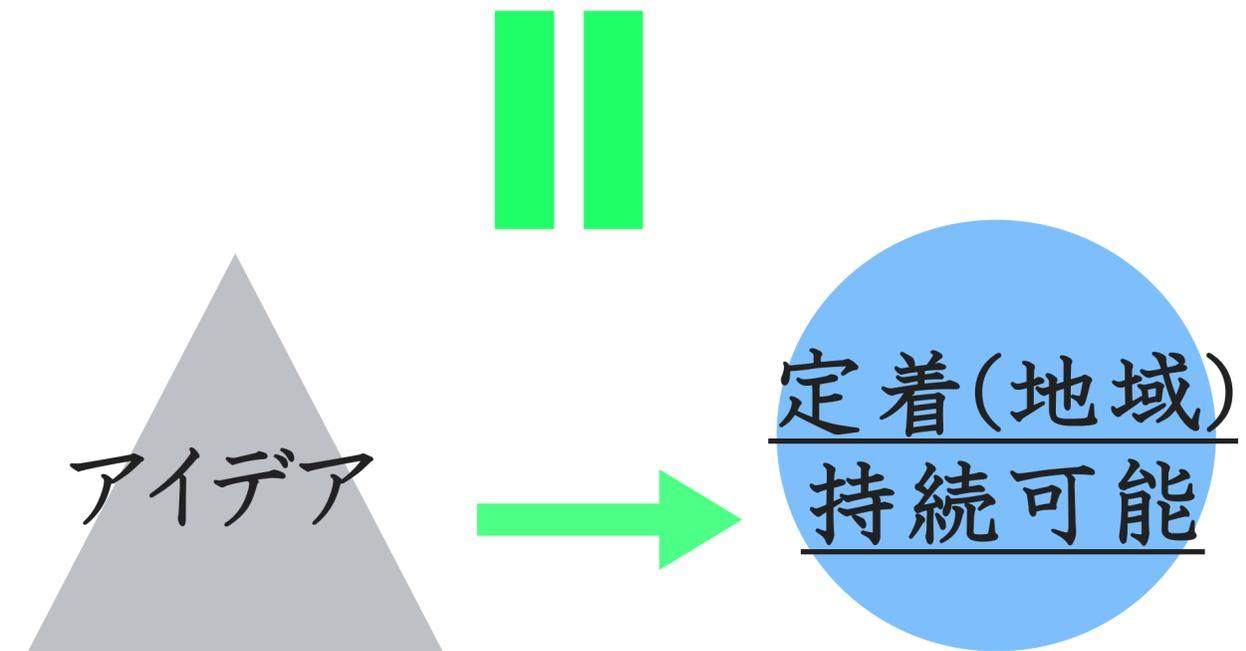
中・高武道科目:空手 = “準必修化”

空手(準必修) + 他武道(選択)



世界デビューの“契機”にも！

アイデアの内容





Next Contentsへの展開

アイデアの内容



琉舞・組踊りマニアの育成

||

芸能で再び隆盛を!





沖縄空手セミナー



事例：2013年から沖縄空手セミナーを5日間開催

2015年には13か国から109名の空手愛好家が参加

実現可能性





日系(県系)社会 ← 人材招聘・派遣



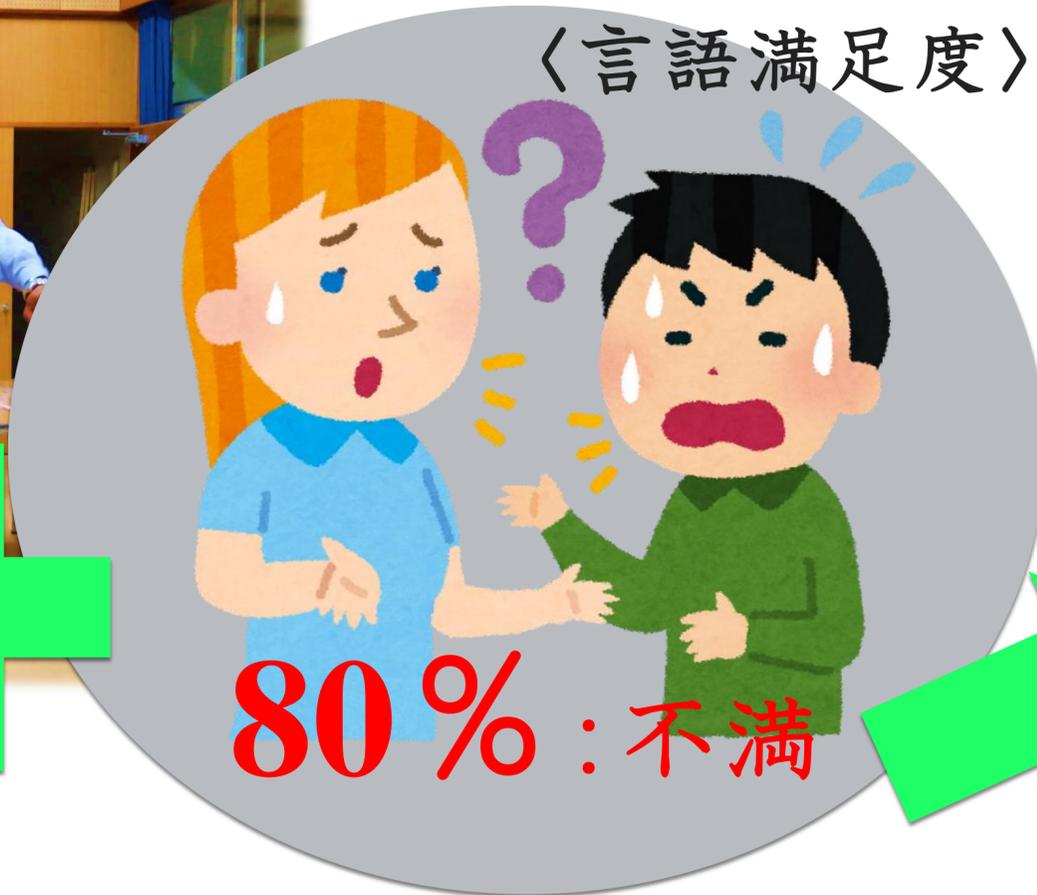
事例：日系(県系)人コミュニティー県内教員派遣制度

実現可能性



〈派遣〉

〈言語満足度〉



80% : 不満

空手を通して
“万国津梁”
を発揮する機会を！

派遣時の言語問題 → 外国人指導者招聘・育成で解決！

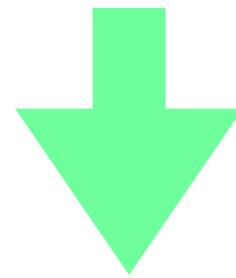


沖縄尚学中・高の“空手”教育



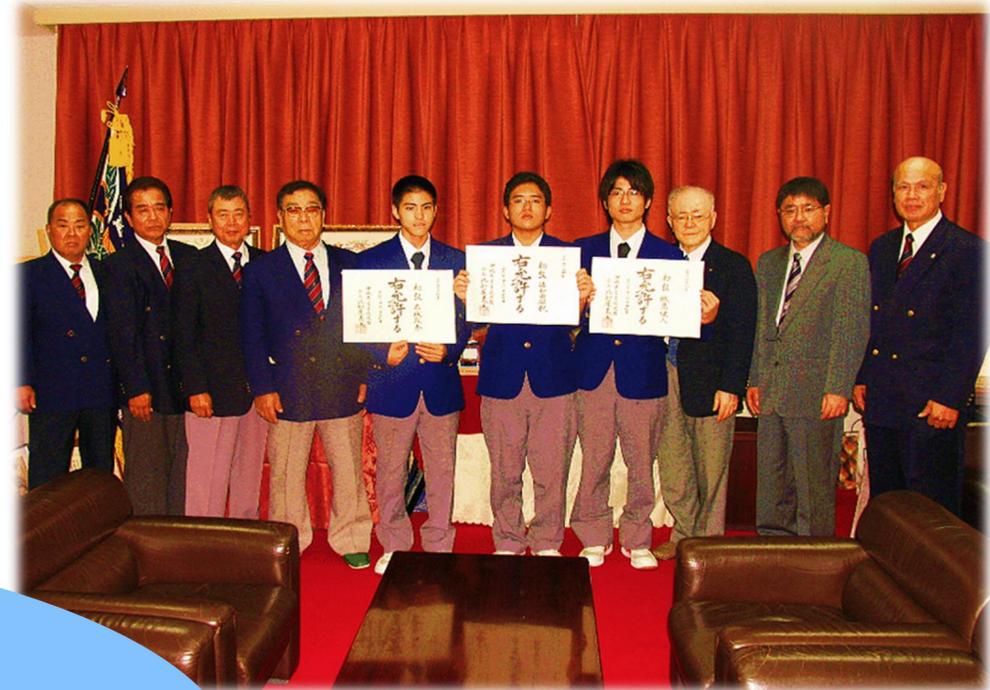
沖縄尚学付属中学・高等学校では

“空手が必修”



授業を通し

段位取得者が誕生！



実現可能性

小学生の空手クラブや道場には補助制度を行う



“琉舞・組踊”をNext Contentsに

実現可能性

@おきなわ国立劇場

Non-Verbal組踊から！





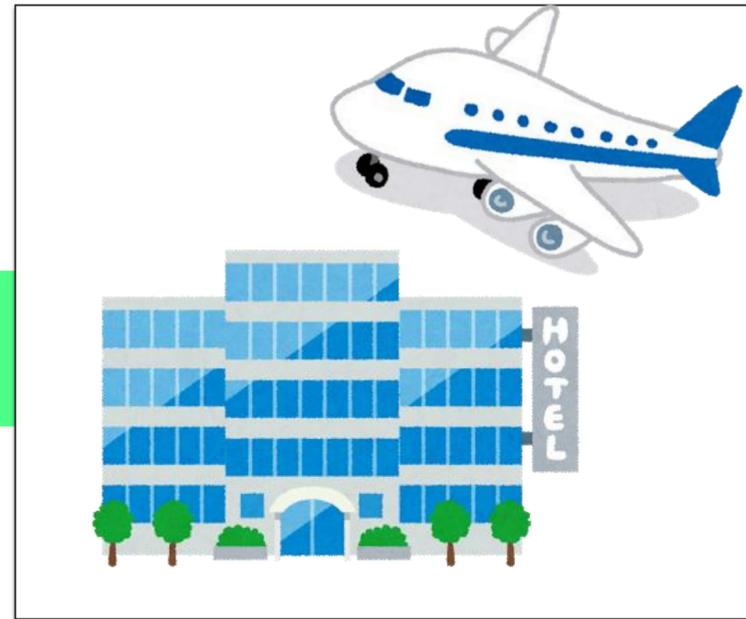
観光の経済効果 + 50%

将来性
・
持続性



直接効果
空手家の消費

1,065億円



第1次波及効果
関連産業生産UP

1,293億円



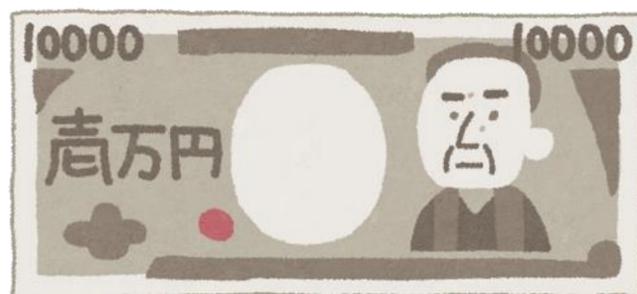
第2次波及効果
労働者の消費

581億円

総額：3,053億円！！！！

(しかも)高効率!

将来性
・
持続性



1万円の消費で...

現在



1万4,800円



提案

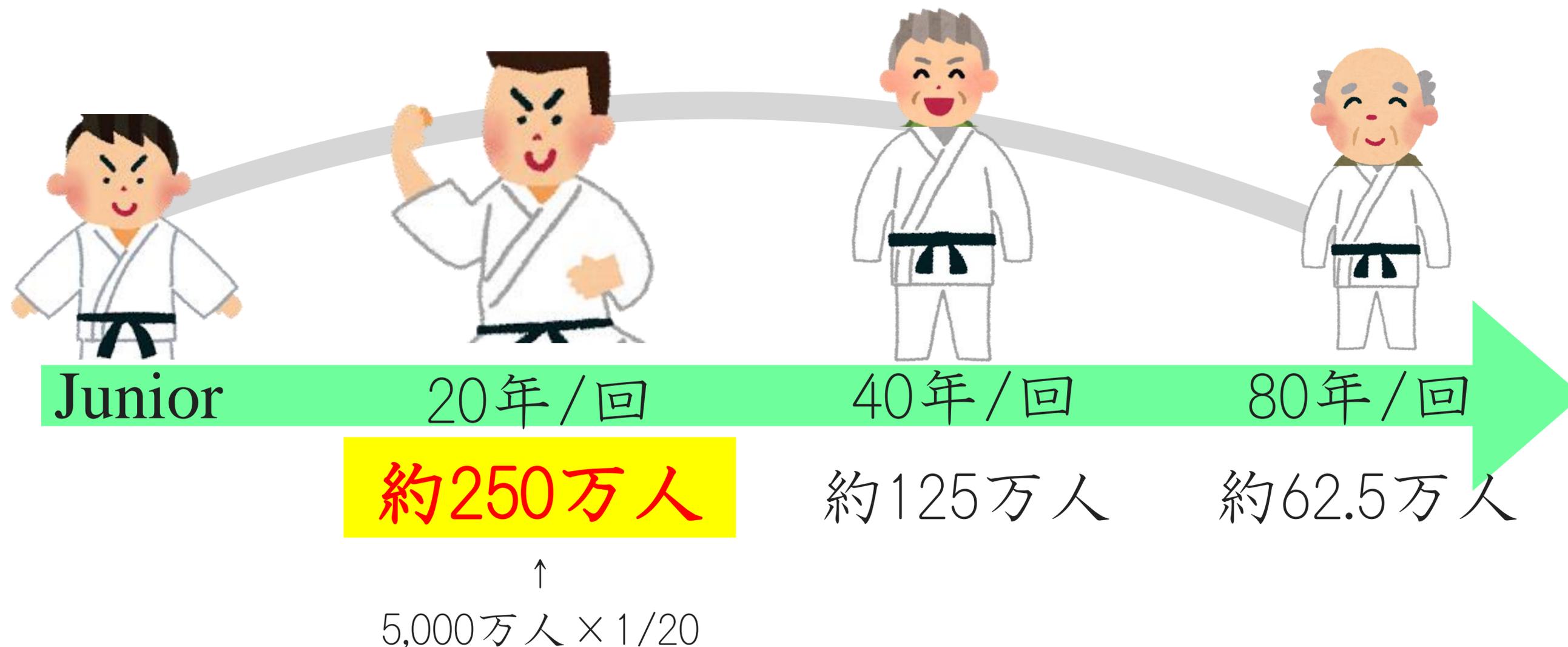
2万5,000円

1.7倍!!!



目標クリア？ - 潜在市場規模 -

将来性
・
持続性



世界の空手家が、

→ 20年に一度参加

→ 200万人インバウンド達成！



空手 → 平和の発信地

将来性・持続性



武道



芸術

「平和の島 = 沖縄」へ



参考文献

1. 金城盛彦(2015)「観光統計資料」
2. 「平成26年度外国人間顧客実態調査報告書」
3. 「第5次沖縄県観光復興基本計画」
4. 「平成24年沖縄県における旅行・観光経済波及効果」
5. 琉球新報「第5回ウチナーンチュ大会 経済効果22億円」(16/06/07)
<http://ryukyushimpo.jp/news/preentry-188905.html>
6. 独立行政法人国際協力機構JICA「教師海外研修」(16/06/07)
<http://www.jica.go.jp/okinawa/enterprise/kaihatsu/kaigaikenshu/index.html>
7. 沖縄伝統空手道(16/06/07)
<http://www.okinawabbtv.com/culture/karate/news/index.html>
8. 沖縄県空手道連合会公式HP(16/06/07)
<http://k-rengoukai.okinawa/>



コンクールに参加して



沖縄がこれまで築き上げてきた伝統こそが、

唯一無二の観光資源です。

それを私たちが磨き上げることで

さらなる沖縄観光の未来を創ることができると確信しました。

ご清聴ありがとうございました。